



富士市立神戸小学校

令和2年10月15日発行

第4号

つながろう やいぬこう

コミュニティ・スクール

CSだより



今、学校では…10月3日(土)神戸大運動会に代わりスポーツフェスティバル開催



町内会より寄贈された
真っ白に輝くテントと
コーナーの杭。ありがとうございました。



地域を代表して応援に来てくださった
町内会長。左から 神戸1 松山直己会長
今宮 渡邊秀春会長 神戸2 山本茂穂会長



昨年度までお世話になった先生方も
応援にきてくださいました。



生涯学習推進会の皆さまには、
前日までの準備
当日も早朝から
最後の片づけまで
たくさんお世話になりました。

本当にありがとうございました。



生涯学習推進会のご厚意で先生方もパン取り競争に参加し、児童の大声援と大歓声に包まれました♪



パン取り競争
準備中～
1回のレース
の中に同じパン
が重ならないようにセッ
トする心配り♪



2020年(令和2年)10月7日(水曜日) 昭和21年11月15日 第3種郵便物認可 第22294号(2)

富士ニュース

パン取り競争で笑顔

神戸小スポーツフェスティバル

神戸小・田中尚志校長「合同運動会(神戸大運動会)が中止となったことを受け、児童たちにもできる限り楽しみの場を提供しよう」との思いから企画された。2学年ずつの3部で行う分級開催とし、徒競走、リレー、パン取り競争が行われた。このうちパン取り競争は、昨年の大運動会で人気だったパン取り競争をアレンジし、引き継ぎ、児童たちは一生懸命に手を伸ばしたり、ジャンプしてつかみながら駆け抜けたりと、笑顔を広げた。徒競走やリレーでは、全力で走る選手に声援が送られた。

手ではない手でパンをつかみ取る競技とした。選手は神戸地区生涯学習推進会が提供した。田中校長は「児童たちは、コロナ禍で我慢や悲しい思いをしていることが多い。皆で力を合わせて、前を向いて笑顔を届けたい」と話した。

「もうと同時、地域の人の温かい思いを感じ、神戸地区の良さを知ってもらいたい」と思いを語った。

神戸小 田中尚志校長「合同運動会(神戸大運動会)が中止となったことを受け、児童たちにもできる限り楽しみの場を提供しよう」との思いから企画された。2学年ずつの3部で行う分級開催とし、徒競走、リレー、パン取り競争が行われた。このうちパン取り競争は、昨年の大運動会で人気だったパン取り競争をアレンジし、引き継ぎ、児童たちは一生懸命に手を伸ばしたり、ジャンプしてつかみながら駆け抜けたりと、笑顔を広げた。徒競走やリレーでは、全力で走る選手に声援が送られた。

リレーでは全力で走る選手に声援が送られた

パン取り競争を楽しむ児童たち

神戸小スポーツフェスティバル

スポーツフェスティバル開催に当たり、神戸地区の皆さま、特に今回は生涯学習推進会の皆さま、応援して下さった皆さま、本当にありがとうございました。

今年度は感染予防の対策で分散開催となりましたが、大切な楽しい学校行事となりました。

来年度は地域の皆さまと合同の大運動会が開催できますことを願っております。その時には、どうぞよろしくお願い申し上げます。

神戸小学校 CS ディレクター 渡邊千春